

- 問1 20世紀初頭の人権の歩みについて述べた文章において、ワイマール憲法がそれまでの人権思想と異なり、新しく保障した権利の内容として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 性別や身分に関わらず、すべての国民が平等に政治に参加できる参政権 | 2. 国王の権力を制限し、議会を中心とした政治を行うことを認める統治権 | 3. 国家が積極的に介入することで、すべての国民に人間らしい生活を保障する社会権 | 4. 個人の経済活動や精神活動に対して、国家が干渉することを禁止する権利 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問2 日本の領土をめぐる現状について、各地域と相手国の組み合わせとして最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 島根県に属する竹島は韓国との問題であり、北海道に属する北方領土はロシアとの間の問題である。 | 2. 島根県に属する竹島はロシアとの問題であり、北海道に属する北方領土は韓国との間の問題である。 | 3. 島根県に属する竹島は中国との問題であり、北海道に属する北方領土はロシアとの間の問題である。 | 4. 沖縄県に属する竹島は韓国との問題であり、北海道に属する北方領土は北朝鮮との間の問題である。 |
|--|--|--|--|
- 問3 日本国憲法制定時には想定されていなかったものの、社会の変化に伴い、憲法第21条（表現の自由）や第13条（個人の尊重）などを根拠として認められるようになった「新しい人権」があります。そのうち、国や地方自治体に対して情報の開示を求める権利を何といいますか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------------|---------|--------|
| 1. アクセス権 | 2. プライバシーの権利 | 3. 知る権利 | 4. 環境権 |
|----------|--------------|---------|--------|
- 問4 1999年に制定された、男性と女性が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる社会の形成を目的とした法律を何といいますか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------------|--------------|-------------|
| 1. 労働基準法 | 2. 男女共同参画社会基本法 | 3. 男女雇用機会均等法 | 4. 育児・介護休業法 |
|----------|----------------|--------------|-------------|
- 問5 新聞やテレビ、ラジオ、雑誌のように、不特定多数の人々に対して大量の情報を一方的に伝達する手段や組織を何と呼びますか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------------|-----------|-----------|
| 1. ソーシャルメディア | 2. インフラストラクチャー | 3. マスメディア | 4. データベース |
|--------------|----------------|-----------|-----------|
- 問6 高齢者や障害のある人が社会生活を送る上で、物理的な障害や制度的な壁が障壁（バリア）にならないよう、それらを取り除こうとする考え方を何といいますか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-----------|---------------|-----------------|
| 1. ノーマライゼーション | 2. バリアフリー | 3. ユニバーサルデザイン | 4. ワーク・ライフ・バランス |
|---------------|-----------|---------------|-----------------|
- 問7 日本国憲法が制定された当時には想定されていなかった「新しい人権」の一つである肖像権について、その内容と背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 幸福追求権を規定した憲法第13条を根拠とするプライバシーの権利の一部であり、本人の許可なく顔や姿を撮影・公表されない権利のこと。 | 2. 国民が政治に参加するために必要な情報について、国や地方公共団体に対して開示を求めることができる権利のこと。 | 3. 良好な環境の中で健康に生活する権利のことで、日照権や静穏権などとともに主張されるようになった権利のこと。 | 4. 学問や芸術などの創作活動を行った者が、その著作物を他人に無断で利用されないように主張できる権利のこと。 |
|---|--|---|--|
- 問8 社会的な意思決定において、時間やお金、労力などをなるべく抑えながら、社会全体として最大限の利益が得られるようにすることを何といいますか。その名称として最も適切なものを選びなさい。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|-------|-------|
| 1. 多数決の原理 | 2. 少数意見の尊重 | 3. 公正 | 4. 効率 |
|-----------|------------|-------|-------|
- 問9 2021年に改正された「育児・介護休業法」では、男性の育児休業取得を促進するために「産後バビ育休（出生時育児休業）」という新たな制度が導入されました。この制度において、男性が子の出生後8週間以内に取得できる休業期間として正しい説明を選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 期間の制限なく休業を取得できる | 2. 最大で8週間までの休業を取得できる | 3. 最大で2週間までの休業を取得できる | 4. 最大で4週間までの休業を取得できる |
|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問10 社会的な合意形成においては、「効率」と「公正」という二つの考え方のバランスが求められます。「公正」の観点に基づいた適切な合意形成のあり方として、最もふさわしい説明を選びなさい。 (2016年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 社会全体が得られる利益を最大化するために、少数の反対意見は無視して素早く決定する。 | 2. 決定に関わるすべての人に等しく参加の機会を保障し、不当な犠牲者が出ないように配慮する。 | 3. 話し合いに時間をかけるのは無駄であるため、最も発言力のある者の案を採用する。 | 4. 結果にかかる費用や労力を最小限に抑えることを最優先し、一部の者に負担を集中させる。 |
|--|--|---|--|
- 問11 民主主義社会において、集団の意思決定を行う際に「多数決」が用いられることがあります。その過程で最も重視されるべき姿勢として適切なものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 多数派の意見が常に正しいという前提に立ち、少数派の意見は考慮しないこと | 2. 効率を最優先するため、話し合いを省略して直ちに採決を行うこと | 3. 対立を避けるため、全員の意見が完全に一致するまで決定を保留し続けること | 4. 少数の意見であっても十分に聞き、それを尊重したうえで結論を出すこと |
|--|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問12 近年の日本の人口や世帯構成における変化の傾向について説明した文として、最も適切なものを1つ選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|---|
| 1. 未婚割合の低下と少子化の解消により、1世帯あたりの人数が増加している。 | 2. 単独世帯の増加に伴い、三世帯世帯をはじめとする世帯の割合も急増している。 | 3. 平均世帯人数の増加とともに、核家族世帯の占める割合が拡大している。 | 4. 50歳時点での未婚割合の上昇などを背景として、単独世帯の割合が増加している。 |
|--|---|--------------------------------------|---|
- 問13 地域別のブロードバンド普及率を比較した際、欧州では30%を超える高い数値を示す一方で、アフリカでは1.3%にとどまっているという状況があります。このように、情報通信技術（ICT）を利用できる層と利用できない層との間に生じる、経済的・社会的な格差を何と呼びますか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|---------------------|------------|
| 1. 知的財産権の侵害 | 2. 情報リテラシー | 3. 情報格差（デジタル・ディバイド） | 4. 情報の非対称性 |
|-------------|------------|---------------------|------------|